

「ふじのくに」は、海の国、
川の国。そして森の国。
彫刻家・木下琢朗は、森と
人との深いつながりを
テーマに作品を作る。
オノズカラシカリ（自然）
の森は、多種多様な生命
に満たされたかけがえの
ない宝。木下による作品
「森の命をつなぐ象徴」
は、ヒロバの築山の頂に、
芝生広場に、そしてコン
テナリギヤラリーにも散り
ばめられる。

木下琢朗展 自然／オノズカラシカリ

2022

12/3(土)～11(日) 観覧無料 11:00～18:00

11月下旬より公開制作開始 不定期開催

東静岡アート&スポーツ／ヒロバ

静岡市葵区東静岡1-3-76 JR東静岡駅北口すぐ・静鉄長沼駅から徒歩約4分 駐車場有り(有料)

主催：株式会社VELTEXスポーツエンタープライズ・東静岡アート&スポーツ／ヒロバ実行委員会
企画制作・運営・問合せ：公益財団法人静岡市文化振興財団(054-255-4746(平日8:30～17:30))

<https://event.shizuoka-city.or.jp/art/>

木下琢朗〈彫刻家〉Takuro Kishita 1977年 静岡県生まれ
東北芸術工科大学で彫刻を学ぶ。大学卒業後、三年間伝統木彫刻を修行。

近年では、その土地にある素材を生かす作品を発表している。

土地が育んだ自然・伝統・芸術・人々に着目し、感じ取ったインスピレーションを、
同じ土壌で育った素材へ投影し物語を紡ぎだす。

素材から根源的な何かを引き出す表現手法を通じ、そこにある新たな価値観を見出し、
自然に生かされている生命の尊厳を探索する。



木下琢朗YouTubeチャンネル
<https://youtu.be/FdBqDzobk7o>

ヒロバ
Art @ 東静岡